

# あけの

伊勢市立明野小学校  
伊勢市小俣町明野 1939  
校長 伊豆 敏  
電話 24-5171  
FAX 24-5172

学校教育目標 「心身ともに健康で、個性豊かな実践力のある子どもを育てる」

～ 固いさつ 図うじ 円きょう 3つの「あそべ」をがんばろう ～

## ◇素晴らしい運動会でした◇

9月に入ってから、天候の影響で運動会に向けての練習が十分にできませんでした。周期的な天気の変化で少し不安も感じながら一日順延で運動会を迎えましたが、当日は晴天で絶好の運動会日和でした。運動会が始まると、明野小学校の子どもたちは、これまでの練習の成果を十分に発揮して、競技や演技、応援や係の仕事を一生懸命に頑張りました。特に限られた時間の中で、お家の方に見てもらおうと一所懸命に振り付けを覚えた表現運動、歯を食いしばって全力で走った徒競走、最後まで盛り上がった児童会種目等は本当に素晴らしいものがありました。特に6年生は心に残る素敵な運動会になったのではないのでしょうか。



そして、ご家族や地域の皆様の温かい声援や励ましの拍手で、運動会を盛り上げていただき、子どもたちはいつも以上に頑張ることが出来ました。またPTA役員の皆様には早朝5時前から準備をしていただいたり、運動会中も会場の見回りもしていただきました。また、運動会終了後においてもたくさんの保護者の方がお疲れのところ最後まで片づけ等でお手伝いいただきました。おかげで明野小学校の子どもたち一人ひとりが輝き主役となって素晴らしい運動会ができました。本当にありがとうございました。今後とも明野小学校の教育活動を支えていただきますようお願いいたします。



3年声を合わせて



4年進撃のGiant Ball



5・6年TU・NA・HI・KI



1・2年タッタ



1年大玉ころころ ひょっこりはん



5・6年Heroes 2018



5年100m走



1年50m走



2年50m走



3年80m走



6年100m走



赤組応援団



白組応援団



4年80m走

## ◇通知表『あゆみ』の見方について◇

『あゆみ』の評価の見方についてお知らせします。各教科とも、①関心・意欲・態度、②思考・判断、③技能・表現、④知識・理解の大きく4つの分類（これを観点と言います）で評価され、◎○△の三段階で表されます。②と④に関しては、テストによる評価が大きいですが、①や②の一定部分は授業での姿勢や発言・考え方、提出物等、③では作品や歌・リコーダー、体育の記録や演技など実技や作図・実験での活動が評価されます。この4つの観点をわかりやすくしたものが「主な評価内容（目標）」です。

学年によって教科の数や同じ教科でも評価内容（目標）が変わってきます。学年が上がると「総合的な学習の時間」や「外国語活動」も加わってきます。また本年度から全学年で「道徳」の評価も加わりました。

単に良かった、悪かっただけでなく、これからどんな所を頑張って後期につなげていけばいいのか、各家庭で話し合っ、学習面や生活面を振り返っていただきますようお願いいたします。

学習のようす(前期)		◎よくできる ○できる △がんばろう
教科	主な評価内容	評価
国語	めあてをもち、楽しく学習する。	
	順序よく話したり、大事なことを落とさずに聞いたりする。	
	したこと・見たこと・聞いたことを、順序よく書く。	
	話を聞いたり、文章を読んだりして、内容がわかる。	
	文字や言葉の使い方がわかる。	
算数	文字をていねいに正しく書く。	
	数・量・図形などを使って楽しく学習する。	
	具体物や式を使って、わかりやすく考える。	
数	正しく計算したり、量を測ったり、図形を作ったりする。	

左は2年生の「学習のようす」で、国語は6つの評価内容（目標）があります。（1年生は7つあります。）

上から「国語に対する関心・意欲・態度」、「聞く力」、「書く力」、「読む力」、「文字や国語のきまり知識理解」、「書写」の目標をあらわして、それぞれに◎○△の3段階で評価されます。こういった評価が、各教科でも実施されているわけです。1年生は前期のみ○（できる）△（がんばろう）の二段階評価です。（後期は三段階評価です。）

生活のようす(前期)		◎はよくできたもの、△は努力してほしいもの
内容	評価	
元氣よく活動する。		
身の回りの整理整頓をする。		
忘れ物をしない。		
あいさつや言葉づかいを正しくする。		
自分の考えをはっきり言う。		
人の話をしっかり聞く。		
掃除や係の仕事をきちんとやりとげる。		
だれとでも仲よくする。		

左は1・2年生の「生活のようす」で、8項目あります。（3～6年生については10項目あります。）◎印が「よくできる」、○印は、「できる」、△は「がんばりましょう」という三段階の評価になっています。「生活のようす」の『身の回りの整理整頓』『忘れ物をしない』『あいさつや言葉づかい』『人の話をしっかり聞く』『仕事をきちんとやりとげる』『思いやり』といった点もお家で確認していただき、「後期は◎をがんばろうね!!」などと励ましていただければと思います。

## ◇目標を決める◇

「目標がその日その日を支配する」…少し難しそうな言葉ですが、右の詩は、大正時代の社会教育家、後藤静香（せいこう）さんの「第一歩」という詩です。

子どもたちは毎日の学習や友だちとのふれ合い、様々な体験を通して着実に成長しています。その際、子どもたちは「ここまで頑張ろう」とか、「こんな風になりたい」といった目標を決めて取り組みます。何も目標を決めなくても一日は過ぎますし、目標を決めても一日はすぐに過ぎてしまいます。そして同じ目標でも、目標の決め方次第で第一歩を踏み出す気持ち（覚悟）が変わってきます。今から富士山に登ろうとするのか、または近所の小さな山に登ろうとするのかで、第一歩の気持ち（覚悟）の入れ方は大きく変わってきます。踏み出す第一歩の強さが違ふとその後の取り組みも違ってきます。勉強にしる、色々な取り組みにしる、結局一日一日の積み重ねですから、その日その日をどう過ごすかという「覚悟」の差や、明確な目標を持つか持たないかで、同じ学習時間でも成果が違ってきます。明野小学校の子どもたちには、前期を振り返って、後期につながるしっかりとした目標と覚悟を持ってほしいと思っています。

### 『第一歩』

十里の旅の第一歩  
 百里の旅の第一歩  
 同じ一歩でも覚悟がちがう  
 三笠山にのぼる第一歩  
 富士山にのぼる第一歩  
 同じ一歩でも覚悟がちがう  
 どこまで行くつもりか  
 どこまで登るつもりか  
 目標が  
 その日その日を支配する